

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

		年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度	
		特別徴収義務者指定番号				宛名番号	
和光市長 宛		所在地		フリガナ			
令和 年 月 日提出		氏名又は名称		フリガナ			
給与支払者		個人番号(12桁)又は法人番号(13桁)		個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載			
担連絡者先		所属		氏名			
		電話		内線 ()			
給与所得者	フリガナ	(ア)		(イ)		(ウ)	
	氏名	特別徴収税額(年税額)		徴収済額		未徴収税額(ア)-(イ)	
	生年月日	月分		月分		異動日	
	個人番号	月分		月分		令和 年 月 日	
	1月1日現在の住所	円		円		円	
	異動後の住所	円		円		円	
電話番号	円		円		円		
異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収方法		異動の事由			
1. 退職		1. 特別徴収継続		1. 退職			
2. 転勤		2. 一括徴収		2. 転勤			
3. 休職・長欠		3. 普通徴収(本人納付)		3. 休職・長欠			
4. 育休				4. 育休			
5. 死亡				5. 死亡			
6. 支払少額・不定期				6. 支払少額・不定期			
7. 合併・解散				7. 合併・解散			
8. その他				8. その他			
8. その他の理由を右欄へ記入				8. その他の理由を右欄へ記入			

1. 特別徴収継続の場合(給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

特別徴収義務者指定番号	新規	法人番号	新しい勤務先へは、月割額 _____円を	
所在地	フリガナ	氏名	_____月分(翌月10日納入期限)から	
氏名又は名称	フリガナ	電話	徴収し、納入するよう連絡済みです。	
フリガナ	フリガナ	内線 ()	受給者番号	納入書の要否(新規の場合のみ記載)
フリガナ	フリガナ	内線 ()	受給者番号	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合(給与の支払を受けなくなった後の未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

理由	徴収予定日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、
1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	月 日	円	_____月分(翌月10日納入期限)で
2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	納入します。

3. 普通徴収の場合(未徴収税額を普通徴収で納める場合に記入してください。)

理由	※市町村記入欄
1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	控え / 返送
2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため	
3. 死亡による退職であるため	

1 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された番号を記入してください。
 2 「転勤・再就職等」により、異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合は、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先へ必要な手続を済ませたうえで、一月一日現在の住所(課税地)の市区町村長に送付してください。ただし、「給与所得者」が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は記載せず、新勤務先へ回送願います。
 3 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務付けられています。

〔注意〕